



常任委員会からの活動報告

3月定例会で行われた常任委員会の議案審査や所管事務調査、議会閉会中に開催された特定事件審査の中から、その概要をお知らせします。

◆所管事務調査
「職員の待遇改善について」
 総務経済委員会を取り組んできた「ハラスメント根絶」に関して、委員間討議による所管事務調査を令和5年3月3日に行いました。
 最初に、令和2年6月よりハラスメントの根絶に向けた検討を開始してから、令和5年2月10日に狭山市議会ハラスメント根絶規程(案)を策定するに至るまでの経緯について振り返りました。
 次に、規程(案)の内容の確認を行い、委員間で討議を行いました。
 討議では規程(案)全体の合意には至らなかったものの、「議員はハラスメントをしない・させない・見過ごさない」「議員は議長の主催するハラスメント研修を受ける」という趣旨に対しては、総務経済委員会の委員全員が賛同しました。これに「ハラスメント発生時の対応について、令和5年9月末までに規程として定める事」を追記した「狭山市議会議員のハラスメント根絶に関する決議」を、委員会提出議案第2号として本会議に提出することが決まりました。

市民福祉の向上のため ハラスメントの根絶に向けて

総務経済委員会

◆手話言語条例などを審査
 狭山市手話言語条例、子ども医療費支給条例の一部を改正する条例、令和5年度一般会計予算、国民健康保険特別会計、介護保険特別会計、後期高齢者医療特別会計など16議案を慎重に審査しました。
 手話言語条例は、手話を使用しやすい環境を醸成し、全ての市民が共生することができる地域社会の実現に寄与するため、新規につくられる条例です。
 市での議論の経過や当事者およびパブリックコメントによる意見の状況、今後の事業展開、二次元コードを活用した動画による周知、聴覚障害者への支援の状況などについて確認し、委員からは、今回の手話言語条例の制定を契機に、手話が言語であるということの広報や手話を使いやすい環境づくりを求める意見などが述べられました。

◆閉会中特定事件審査
 令和4年12月23日に「入曽地区子育て支援拠点施設等整備事業に係る構成企業の変更及び辞退について」を議題とし、今後の事業への影響などを審査しました。

全ての市民が共生できる 地域社会の実現に向けて

文教厚生委員会

◆閉会中特定事件審査
 令和4年12月12日に「入間小学校跡地利活用事業における進出事業者の新たな提案について」、12月21日に「入間小学校跡地利活用事業者選定委員会の経過及び結果について」、令和5年1月27日に「入間小学校跡地利活用事業における進出事業者の新たな提案に伴う市の対応について」をそれぞれ議題とし、入間小学校跡地利活用事業を集中的に審査し、質疑などを行いました。

◆所管事務調査
「笹井柏原線整備及び狭山市駅加佐志線整備の進捗状況について」
 2路線の現地視察を行った後、執行部より説明を受け、質疑を行いました。
 笹井柏原線は令和5年3月末に全区間が供用され、整備が完了します。これに伴い、圏央道狭山日高インターチェンジへのアクセスが向上し、物流、物資等の配送、交通の円滑化が進み、周辺地域の土地利用促進が期待されます。また、狭山市駅加佐志線は、令和8年度末の全線供用を目的に事業を推進しています。

将来にわたり 快適な住生活を営むために

建設環境委員会

討論

議案に賛成・反対します

令和5年度 一般会計予算

賛成討論(要旨)

▶歳入は市税が増加しており、地方創生臨時交付金を活用した支援策の成果とともに財源確保に努めている点を評価 ▶令和5年10月診療分より、子ども医療費支給対象年齢が15歳から18歳へ拡大 ▶妊娠出産時の経済的支援と伴走型相談支援を一体的なパッケージとした出産・子育て応援事業の開始 ▶入曽地区の子育て支援環境に寄与する入曽地区子育て支援拠点施設等整備事業の実施 ▶がん患者のウィッグや乳がん術後の身体補整具購入費の助成をする成人保健事業の拡大 ▶スマート農業推進事業の拡充による新しい農業経営支援 ▶法定協議会によるまちづくりと一体化した地域公共交通計画の策定に期待 ▶若い世代の移住・定住の促進となる移住・定住促進事業費の増額 ▶入曽駅周辺整備事業は入曽駅周辺の開発により、安全性や利便性を高め、駅前広場の整備や駅周辺の活性化を狙ったものであり、狭山市全体に良い影響を与える事業として評価

反対討論(要旨)

▶地方交付税算定に、マイナンバーカードの交付率を参酌するのは法に逸脱、国へ抗議を ▶自治会加入率が減少し、広報さやまの発行数は減少。配布業務は委託等の検討を ▶平和意識高揚事業では、中学生の広島平和記念式典への代表派遣の再開を ▶国はマイナンバーカード普及のため、保険証を紐付し保険証を廃止すること、国へ抗議を ▶就学応援金制度、奨学金制度の成績要件の撤廃を ▶水野児童館は建物があるのだから、地域の子どもたちに利用させるべき ▶4月の待機児童者数は保育所38人、学童保育94人の見込み、早急な対策を ▶生活保護率は県平均の半分、本人が申請を求めればすぐに受理を ▶入曽駅周辺整備事業、橋上駅舎・東西自由通路の総額が42億7千万円、駅の機能向上が無ければ鉄道事業者の負担がゼロ、事業の見直しを ▶35人を超える学級数が、小中学全体で54クラス、対策を ▶基地交付金が基地の固定資産相当額との比較で13億円少ない

採決の結果

◆賛否が分かれた議案

○…賛成、×…反対、退…退場、欠…欠席、討…討論者、議長は採決には参加しません

議案番号	議案名	公明党		はつらつ創造			改進黨			日本共産党	自由民主党	新政みらい	市民派無所属											
		広山	綿貫	加賀谷	齋藤	西塚	金子	大島	中村	笹本	福田	三浦	太田	衣川	大沢	猪股	千葉	新良	田村	土方	内藤	田中	高橋	
14	狭山市自転車駐車場条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
21	令和5年度狭山市一般会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
26	令和5年度狭山市下水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
27	西武鉄道新宿線入曽駅における東西自由通路等の整備及び橋上駅舎化に伴う鉄道施設の改良工事に関する施行協定の締結について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

◆全員が賛成した議案

市長提出議案/承認(専決処分) 令和4年度一般会計補正予算(第9号) **人事教育委員会委員の選任(古谷広明氏)、人権擁護委員候補者の推薦(千葉收氏)** **条例の一部改正** 情報公開及び個人情報保護審議会条例、事務手数料条例、博物館条例、子ども医療費支給条例、市立保育所条例、家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例、特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例、放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例、国民健康保険条例、建築基準法等関係事務手数料条例 **補正予算** 一般会計(第10号、第11号)、国民健康保険(第2号)、介護保険(第2号)、後期高齢者医療(第2号)、水道事業(第2号) **特別会計予算** 国民健康保険、介護保険、後期高齢者医療 **企業会計予算** 水道事業 **委員会提出議案/市議会の個人情報の保護に関する条例、市議会議員のハラスメント根絶に関する決議**について